市民セミナリヨ 2024
プティジャン司教と韓国カトリック教会

1865 年の「信徒発見」で有名な大浦天主堂のベルナール・プティジャン司教と韓国カトリック教会とは実は深い関係がありました。

プティジャン司教は対馬藩屋敷に収容されていた朝鮮漂流民との接触を図りました。また朝鮮国内にカトリック弾圧があった時期、パリ外国宣教会が司牧する朝鮮教会に協力を惜しみませんでした。そして、朝鮮国内の宣教師たちと外部との接触を仲立ちし、長崎を経由する連絡ルートの確立に貢献したのです。

今回の「市民セミナリヨ」では、パリ外国宣教会所蔵の史料を活用しながら、知られざるプティジャン司教と韓国カトリック教会との関わりをみていきたいと思います。

●日時:
10 月 5 日(土)
13:30 開演
15:00 終演予定

●会場:
浦上キリシタン資料館

●講師:**宮崎善信**

長崎外国語大学非常勤講師

長崎県立長崎東高等学校卒。上智大学外国語学部英語学科を卒業後、西江(ソガン)大学文学部史学科を経て、高麗大学大学院韓国史学科修士課程修了。専攻分野は、日仏交流史、日韓カトリック交流史。

韓国滞在中に駐大韓民国日本国大使館専門調査員(1999 年～2002 年)。朝鮮史研究会、朝鮮学会、キリシタン文化研究会、キリスト教史学会に所属。

●資料代:500 円

●申し込み:
浦上キリシタン資料館
〒852-8116
長崎市平和町 11-19
グロリアヒルズ 1F
tel: 095-807-5646

●主催・問い合わせ:
NPO 法人
アジェンダ NOVA ながさき

理事長 林田愼一郎
090-7923-7435